

# 洪鐘祭

こうしょうさい

特集展示

おおがねまつり



洪鐘祭行列絵巻(円覚寺) 鎌倉市指定文化財(後期のみ)

前期 2023 7.15 sat → 8.31 thu 後期 2023 9.25 mon → 10.31 tue

同時開催 企画展 「新出土! 鎌倉に遺された足跡 発掘調査速報展2023」

同時開催 企画展 「国宝多宝塔造立800年記念 高野山金剛三昧院 - 鎌倉殿を甲った寺院の軌跡 -」

## 鎌倉歴史文化交流館

Kamakura Museum of History and Culture

●主催/鎌倉歴史文化交流館(鎌倉市教育委員会) ●開館時間/10:00~16:00(入館は15:30まで) ●休館日/日曜・祝日 [展示替・館内メンテナンス休館:9月1日(金)~9月24日(日)]

●観覧料/[一般] 400[300]円 [小・中学生] 150[100]円\* ●住所/〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷1-5-1 ●電話/0467-73-8501 ●FAX/0467-73-8545

※[ ]内は20名以上団体料金 \*本料金で本館平常展示及び同時開催の企画展もご覧いただけます \*身体障がい者手帳の交付を受けた方と付添1名、鎌倉市に通学している小学生から大学院生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。\*7/22(土)、8/26(土)、10/28(土)はキッズプログラム開催のため、展示の規模を縮小する場合があります。

## 六十年に一度の祭礼の記憶



# BIG BELL FESTIVAL

# 洪鐘祭

六十年に一度の祭礼の記憶

円覚寺の洪鐘(国宝)は、正安3年(1301)に第9代執権北条貞時の発願によって铸造されました。この洪鐘を祀る祭礼が、60年に1度、庚子の年に行われる洪鐘祭(洪鐘弁天大祭)です。古くは文明12年(1480)に行われたことが史料に見え(『快元僧都記』天文9年3月6日条)、祭礼が中世に遡るものであることがわかります。また、行列を描いた板絵や絵巻からは、中世以来、形を変えながらも受け継がれてきた祭礼の姿と、鎌倉の人々の活気を見て取ることができます。行列には、北鎌倉山ノ内の八雲神社の面掛行列や、江ノ島の唐人囃子、山車や囃子が連なり、賑わいを添えました。

本年秋、この60年に1度の祭礼が行われます。鎌倉歴史文化交流館では祭礼にあわせて、洪鐘祭に関わる史料や絵巻、記録写真や解説パネルなどを展覧し、洪鐘祭の歴史を紹介します。



洪鐘祭行列絵巻(円覚寺) 鎌倉市指定文化財 後期のみ

洪鐘祭は2023年10月29日(日)に開催されます。



山車裝飾 玄武(八雲神社)



行道面(八雲神社) 鎌倉市指定文化財 一番面(天狗)



行道面(八雲神社) 鎌倉市指定文化財 二番面(翁)



行道面(八雲神社) 鎌倉市指定文化財 三番面(鳥天狗)



行道面(八雲神社) 鎌倉市指定文化財 四番面(猿)



行道面(八雲神社) 鎌倉市指定文化財 五番面(布袋)



行道面(八雲神社) 鎌倉市指定文化財 六番面(おかめ)



行道面(八雲神社) 鎌倉市指定文化財 七番面(とりすけ)

※八雲神社の祭礼のため、山車裝飾及び行道面の展示を行わない期間があります。※画像提供:神奈川県立歴史博物館

## 鎌倉歴史文化交流館

開催期間 / 〔前期〕2023年7月15日(土)~8月31日(木)  
〔後期〕2023年9月25日(月)~10月31日(火)

開館時間 / 10時~16時(入館は15時30分まで)

休館日 / 日曜・祝日 [展示替・館内メンテナンス休館:9月1日(金)~9月24日(日)]

観覧料 / <一般> 400 [300]円 <小・中学生> 150 [100]円\*

住所 / 〒248-0011 鎌倉市扇ガ谷1-5-1

アクセス / JR鎌倉駅・江ノ電鎌倉駅から徒歩約7分

電話 / 0467-73-8501 FAX / 0467-73-8545

Eメール / rekibun@city.kamakura.kanagawa.jp

※〔〕内は20名以上団体料金 \*本料金で本館平常展示及び同時開催の企画展もご覧いただけます。

\*身体障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生~大学院生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。

\*一般的な駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。 \*障がい者等用駐車場をご利用の方は事前にご連絡ください。



©Forward Stroke inc

